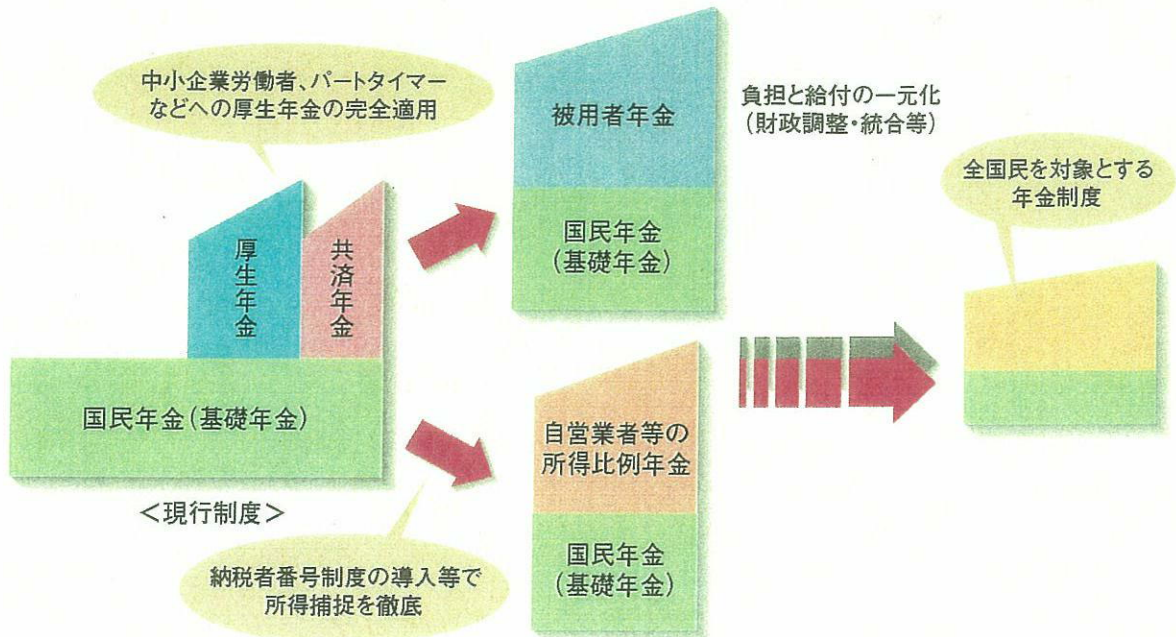


補強 ● 公的年金の一元化のプロセス

負担と給付の公平性を通じた年金制度への信頼性の確保、ライフスタイルや就労形態の選択に対する中立性確保、財政単位の拡大による財政の安定性の確保などの観点から、以下のようなプロセスで年金制度の一元化を進める。

- ①基礎年金については、全額税方式による「負担と給付」の一元化を実現する。
- ②現在、国民年金の第1号被保険者となっている中小零細事業所等で働く雇用労働者、パート労働者などの厚生年金への完全適用をはかる。そのうえで、関係者の合意を得つつ、厚生年金と3共済年金による被用者年金制度の一元化(統合、財政調整等)を進める。
- ③納税者番号制度の早期導入などによる所得捕捉の徹底をはかり、自営業者等の所得比例年金制度の創設をめざす。
- ④被用者年金と自営業者等の所得比例年金との一元化により、全国民を対象とする年金制度の確立をめざす。

公的年金一元化のイメージ



平 16. 9. 21
総 15-2
基小 18-2

平成 16 年 9 月

税制調査会海外調査報告
(抄)

ドイツ、フランス、欧州委員会

税 制 調 査 会